

組合の楽しい便り投稿歓迎します。

No461

ラベルニュース

東京都ラベル印刷協同組合

☎111-0051 東京都台東区蔵前 4-16-4

令和 6 年 4 月号

編集:広報・情報システム委員会

TEL(3866)4561 FAX(5821)6443

インボイス制度に対する意見募集

組合の 8 割が「対応できている」

半面、事務作業煩雑で撤廃の声も

その結果は左記の通り。
問一・インボイス制度への対応状況について

「概ね問題なく対応できている」が六二・七%、「問題なく対応できている」が二二・七%、とされており、八割を超える組合がインボイス制度に対応できていると回答している。

問二・インボイス制度に対する懸念事項

「ある」が五九・一%、「ない」が三二・七%となっており、回答者の半数以上はインボイス制度に懸念があるとの結果となった。

問三・懸念事項の内容について

〔事務負担の増加〕が七六・九%、「後々の不備発覚時の対応」が四〇・〇%、「社内・組合内の理解不足」が三三・八%、「正確な情報の入手」が二七・七%、「組合・組合間の対応」が二六・二%の順となった。

問四の一・インボイス制度に関する具体的な要望について

「情報提供」が五一・一%、「制度面での追加的な対応（特例措置の延長・拡充等）」

が四〇・二%、「研修会・講習会」が二二・八%の順となった。

問四の二・インボイス制度に関する具体的な要望「その他」について

■経過措置は経理処理の事務負担が増加する。青年部などの内部組織があるが、免税事業者扱いとなり、対応が非常に負担となっている。事務負担が増えることで組合事業の停滞や残業の増加により職員は疲弊している。事務負担の減少につながる制度設計を求めたい。

■すべての事業者が公平に納税するべきであり、免税業者を認めないでほしい。経過措置の撤廃を求める。

■複数税率制により消費税が複雑であるのに加え、インボイス制度も分かりにくく、事務的に煩雑となっているため、制度をシンプルにしてほしい。

■国税庁に問合せを行っても回答があやふやなことがある。明確に回答いただける相談窓口を設置してほしい。

■二割特例を経過措置ではなく、制度として恒久化

してほしい。
■インボイス制度を廃止してほしい。

■インボイス制度を廃止してほしい。又は組合をインボイス制度の対象から外してほしい。
この結果からもわかる通り、各組合では「対応できている」と回答した組合が八割を超えているが、現実には対応せざるを得ないため、組合は除外してほしい、またはインボイス制度そのものを廃止してほしいが本音のようです。

第 59 回 通常総会

5 月 17 日 (金) ・ 上野東天紅

出席は義務ではなく権利です

三月二日(土)に五年ぶりに三協組合同で開催された「ラベルフェスタ in Tokyo 2024」は、二十六社が出席し、三百名に参加者が集う一大イベントとなり、セミナーやラベルコンテストの展示で大きな盛り上がりとなりました。



会場は多くの人で溢れかえった



タックラベル専用フレキシソ印刷機



好評だったインキ練りの実演



色管理調整システムも出展



大型スクリーンでセミナーが

「ラベルフェスタ
In Tokyo 2024」
出展 26社 300名
フォトニュース



ラベルコンテストの作品展示も



固形燃料(RPF)にも関心集まる



二次加工省力機器も人気

新型コロナウイルスや原材料価格の大幅な上昇で停滞気味の業界であったが、この日ばかりは久々のラベル関連の機材展とあって、インキ練りの実演には従業員の真剣な姿も目立ち好評でした。

今年度最後の支部会を開催

話題の中心は景気回復について

今期最後の合同支部会は三月十五日(金)午後六時より、台東区上野の「梅の花上野広小路店」において開催されました。

初めに大澤東支部長が「今年度最後の支部会ですが、お互いに胸襟を開いて大いに懇談し、大いに飲んでください」と挨拶し、続いて高橋支部長も「来年度も引き続きよろしくお願いします」と挨拶し全員で乾杯しました。

やはり話題の中心になったのは景気の話で、なかなか景気回復の兆しが見えて



こない、昨年からのタック紙を始めとする材料の大幅な値上げが吸収できておらず、得意先の中には値上げ交渉にも応じてくれないところもあり苦慮しているという声もありました。

ちよつと忙しくなつたと思つたらその後がなかなか続かない、正直このままだとかなり厳しいという声もあり、組合員の厳しさが見えた支部会でもありました。

組合の原点は支部会であり、この場に出てきていただいで、様々な悩みや逆に成功例などを披露してもらい、同じ悩みを共有する場でもあるので、もっと多くの人に参加してほしいとの意見も出されました。

今後の組合の日程としては、五月十七日に通常総会、六月八日、九日の組合研修旅行に一人でも多く参加してほしいと北島理事長より要請があり、午後八時過ぎに中締めとなりました。

三月十二日に開催された浅草法人会主催の「東京都埋立て処分場見学の研修旅行」に、本間専務理事が参加しました。

浅草法人会主催研修会

東京都廃棄物埋立て処分場見学

23区で布団一日 3,000枚が

昭和三十年から始まりましたが、今では江東区塩見、夢の島、若洲と続き、その後中央防波堤内側埋立地も満杯になり、外側埋立地となり、現在ではさらに新海面書処分場までが作られています。

東京二十三区で一日三千枚の布団が粗大ごみとして出されると聞いたときにはそのゴミの量に圧倒されましたが、処分場を一日でも長く使用するために、すべてのゴミを粉碎し、焼却して二十分の一の容量にしてから埋め立てると聞き、ゴミを減らすのではなく、ごみを出さない努力をしなければならぬと改めて痛感しました。



当日は江東区の「東京都廃棄物埋立処分場」でビデオによる説明を受けた後、中央防波堤内側埋立地、外側埋立地、新海面処分場をバスで見学しました。

東京都の埋立処分は

2月度理事会議事録

■日時 二月二日(金)

午後五時半

■場所 組合会議室

【議題】

出席者・北島憲高 本間敏道 大澤雅純 保坂知彦 平山愛二郎 清宮和夫 欠席者・藤井雅一 前田智信

①委員会報告について

■事業委員会

丸伸製作所の破産に伴いフロッテプ、クラッチテープ等の取扱商品について今後は京都の大槻シールさんより購入できることになったと本間専務理事より報告がありました。

■教育経営委員会

今季最後の合同支部会を三月中旬に開催してほしいと要請があり大澤支部長が日時、場所、内容について本間専務理事と検討し開催することが了承された。

■技術環境委員会

ラベルフェスタ in Tokyo を三月二日(土)に産業貿易センター浜松町館にて三協組合同で開催することに

なり、すでに出展案内を協賛会などに送付しており、二月九日に会場で下見をすることになったので理事に協力が呼びかけられました。

終了午後七時

■福利厚生委員会

恒例の組合研修旅行を六月一日か八日に磯部温泉で開催したいと報告があり、当日の研修の内容、講師について、翌日のゴルフ場について検討することが報告された。

②その他

西支部のステップファイブが今期で廃業のため脱退したいと連絡があり、それ以外にも今期で脱退する予定のところもあり、現在三十九社だが、三十七社になる予定。新規組合員加入は難しく、現在の組合員をどう引き留めておくかが当面の課題であり、そのためには理事が組合員を積極的に訪問し、コミュニケーションを図っていくことが大事であるという事で意見の一致をみた。

現在組合の機関紙や郵便物はクロネコメール便を使っていたが、新年度から大

幅な値上げとなるため、佐川急便のメール便に変更することが了承された。

丸昌化学工業

東京支店が移転

丸昌化学工業(株)東京支店は、三月四日より左記に移転しました。

住所・〒101-0062

千代田区神田駿河台

三の三 互明館ビル

二〇二

電話・六二八-七二〇七

FAX・六二八-七二〇八

アイグラフィックス

岩崎電気と合併へ

岩崎電気はこのほどグループ会社のアイグラフィックス(株)を四月一日付で合併することを発表しました。

合併後の名称は「岩崎電気株式会社アイグラフィックス社」となり、住所、電話番号、FAX番号に変更はない。

合併後もこれまでの事業は継続されると発表されている。

恒例の組合研修旅行 群馬県磯部温泉にて

恒例の組合研修旅行は、六月八日(土)、九日(日)に群馬県の磯部温泉にて開催することが決定しました。

開催要項は次の通り。

日時・六月八日(土)、九日

(日) 上野駅集合

会場・群馬県磯部温泉「雀のお宿」

研修会・午後一時半

テーマ「相続と事業承継

について」ここ最近、組合

員の廃業や倒産が目立って

いるため、事業承継と相続

について勉強します。

講師・特定社会保険労務

士・佐藤良道氏

翌日のラベル会・高梨子

倶楽部」

スタート・九時四十一分

から四組限定

会費・一名・三万五千元

(往復の交通費、行きの昼食

代込み)

ゴルフ料金は別途個人清

算(プレイ代 昼食付 諸

経費込み一万四千円程度)

案内状は四月上旬にFAX

にて送付。

■心筋梗塞とは

日本人の死亡原因で二番目に多いのが心筋梗塞と言われています。心筋梗塞とは、心筋（心臓を構成する筋肉）に血流を送る“冠動脈”が閉塞することによって血流が途絶えることで、心筋が酸素不足の状態に陥る病気のことです。

No205 健康がいちばん!

日本人の死亡原因第2位 心筋梗塞の原因動脈効果

発症すると冷や汗や吐き気などを伴う強い胸の痛みや圧迫感が生じ、やがて心筋の細胞が壊死して死に至る可能性も少なくありません。また、冠動脈が閉塞する部位によっては広範囲な心筋の酸素不足が生じることで**突然死**に至るケースもあります。

■原因は

心筋梗塞の原因は冠動脈の**動脈硬化**であり、狭くなった血管に血栓（血液の固まり）が詰まることで完全な閉塞が生じると考えられています。突然発症する場合も多いですが、一般的には動脈硬化によって心筋への血流が低下することで、運動後など心筋が必要とする酸素が増えるときにのみ酸素不足の状態となつて胸の痛みなどを引き起こすから進行することが多いとされています。

心筋梗塞は、突然の胸の痛みや圧迫感を生じることが特徴です。痛みの程度は非常に強く、冷や汗や吐き気、嘔吐を伴うことも少なくありません。また、痛みは胸の一部分だけでなく、左腕、顎、歯、背中、上腹部など広い範囲に響くように放散します。このような症状は長時間続き、酸素不足に陥った心筋が徐々に壊死し、心臓のポンプ機能は低下していきまが滞ること、全身への血流が滞ること、意識消失などの症状

を引き起こし、**心室細動**などの**不整脈**や心臓破裂を引き起こして最終的には死に至ることもあります。心筋梗塞の三大合併症は**心不全**、**不整脈**、**心臓破裂**です。

■治療方法は

薬物療法

心筋梗塞を強く疑う症状が見られる場合や心筋梗塞と診断された場合は、できるだけ早急に冠動脈を広げる作用のある、硝酸剤さらなる血栓の形成を防ぐための抗血小板薬の投与が行われます。また、痛みや呼吸苦を和らげて心臓の負担を軽減するため、酸素や医療用麻薬（モルヒネ塩酸塩水和物）の投与を実施するケースも少なくありません。

再灌流療法
心筋梗塞発症からの時間が大切であり、**十二時間以内**であれば基本は**再灌流療法**が第一選択になります。再灌流療法は二つあり、**カテーテル**によるものと**薬によるもの**があります。基本は、**カテーテル**による治療が選ばれますが、**ケース**により薬物により試みることもあります。カテーテルによる治療は通常のカテーテル治療と一緒です。

による治療は通常のカテーテル治療と一緒です。

カテーテル治療

冠動脈内まで至らせたカテーテルを用いて、閉塞している部位を“バルーン（風船）”で膨らませて拡張し、血管の広がりを持続する効果のある**ステント**（網目状の筒）を挿入する治療を行っています。再灌流療法といわれている方法で、発症から十二時間以内に血流が回復することが大切だといわれています。

約九割のケースはこのような“**経皮的冠動脈形成術**”を行えば、冠動脈の血流が回復するとされていますが、時間が経過すると再び狭窄や閉塞を引き起こすリスクもあるのがデメリットです。

手術

カテーテル治療が困難な場合には、脚や腕、胃などから採取した血管で閉塞した冠動脈に迂回路を作る“**バイパス手術**”が行われます。

【参考資料】

medicalnote.jp

枚葉カッティングプロッター
「VULCAN SC-350」
自動給排紙装置付きを発売

（株）SHITARA（東京営業所 中野区弥生町3-24-1 ☎5977-8457）は、ラベルフェスタイン東京2044の展出と同時に、自動給排紙装置付き枚葉カッティングプロッター「VULCAN SC-350」の発売を開始しました。

SC-350の最大の特徴はマークの読み込み・カッティング・紙フィードの全体的工程で、徹底的にスピードに注力して開発されており、その結果ラベルのハーフカット作業の効率化



に貢献するシステムになっていることと、最大カット速度は1,200mm/秒で、や点線カットを行えます。給紙能力はオートタック紙換算で100枚程度、絵柄の違うタック紙も混在でセットでき、メディアをフィードするローラーもカッティングヘッドを挟んで前後に4個づつ配列されていて、高速で安定した紙の送りを実現。作業者はシステムに不安定稼働を気にせず、機械の運用ができる。仕事量に合わせて機械を増設されれば、作業者一人でSC-350を5〜6台分の生産性を期待できます。

同社では、2005年から枚葉オンデマンド印刷機であるクレバードプレスを日本全国で販売を開始し、多くのユーザーの要望を得て自動給排紙装置付きのカッティングプロッターのDCcutterの販売を2016年から開始し、百台以上の販売実績がある。特に短納期小ロットのラベルオン

デマンドプリンターを一台所有することで、60枚程の速度でプリントは生産されるが、カッティングが常にネックとなり、平面カッティングプロッターは加工精度は高いが、一人で1〜2台しか運用ができません。作業負荷も高くなり、自動給排紙機能とオートジョブチェンジがそれを解決する策となりますが、フラットベットのカッティングプロッターでは投資金額が高み複数台の購入はハードルが高くなります。

SC-350は200万円台で購入が可能で、フラットベットの自動給排紙装置付きを購入する金額で3セット購入が可能になり、生産性の差は圧倒的で、対投資効果が高い。その反面、全抜きに対応は機構上バリを付けないと対応できず、使用の範囲は絞られる